

音楽会

東海林耕祐氏追悼

1956年6月24日 后1時

山形市中央公民館

故東海林耕祐氏について御挨拶

東海林耕祐氏は本県天童町の出身、東京歯科大卒業後山形市で歯科医開業、北高、西高の校医等を勤められました。昭和二十九年秋、南高教官森山三郎氏を通じて音楽教育の泰斗佐々木基之氏と相知り、その思想に共鳴、以後両氏の薫陶を受けている南高O.B.合唱団、北斗音感合唱会の顧問としてその育成に貢献するところ大なるものがありました。が本年四月初突然脳溢血で倒れ、二十九日おなくなりになりました。

この催しは同氏の靈を悼み、慰める傍ら生前故人が私たちをとおして音楽に寄せた厚誼に酬いべく、南高O.B.、北斗音感の会員が中心となつて計画し、佐々木、森山両氏の熱心な協力と市歯科医師会の後援を得て実現の運びに至つたものです。情熱をしずかに湛えて温厚なりし故人の靈の前に、私たちのまづしい音楽の供物を捧げてその冥福を祈るとともに、今後私たちがみずからの音楽の中に生活の糧を見出すべく精進しつゞけることを誓いたいと思ひます。

主催 山形南高校 O.B. 合唱団
山形北斗音感合唱会
後援 山形市歯科医師会